

【学校教育目標】

- ・進んで考える子
- ・明るくやさしい子
- ・くじけずがんばる子
- ・体をきたえ元気な子



苫小牧市立大成小学校
学校だより

令和5年10月31日
第8号

TEL 72-6434

大成小学校のテーマ つよく やさしく はげむ 大成の子

「収穫の秋・読書の秋」

校長 五十嵐 寛 明

10月4日（水）に来年度入学予定児童の健康診断が行われました。40名余りの可愛い子どもたちが緊張した様子で健康診断や様々な検査を受けていました。来年の4月が楽しみです。

さて、来年の春に目を向ける前に、今年の秋に注目です。今年も大成小の教材園にはたくさんの作物が実りました。記録的な猛暑の影響が心配でしたが、どの作物も例年以上の収穫でした。10月26日の地域参観日のときには、ひばり学級のサツマイモ畑からは本場の鹿児島にも負けないくらい大きなサツマイモが収穫できました。当日は、西町親交会「さわやかクラブ」の方々にお手伝いをしていただきました。昨年に引き続き町内会の方々と交流することができ、子どもたちも大人たちも楽しく作業することができました。昨年は、新型コロナの影響で収穫した芋を皆さんと一緒に食べることはできませんでしたが、今年は、皆さんと一緒に食べることができました。ご協力していただいた皆様、ありがとうございました。

また、秋と言えば「読書の秋」。11月は「親子読書月間」です。保護者の皆さんもお子さんと一緒に本を読んだり、本のことを話したりしてみませんか？子どもの頃の読書は、人生を豊かにします。数多くの本や新聞に接することで、様々な考えが生まれ、表現力や思考力が高まります。これを機会に、家族で同じ本を読んだり、本や新聞記事の内容から家族内で話し合ったりしてみてください。

今年は、保護者・先生方による、子どもたちに読んでほしいおすすめの本を入れた「本の福袋」を作成しました。子どもたちには、普段、自分では選ばない本を読んでもらうことで、読書の世界を広げてほしいと願っています。

さらに、この機会に、日頃の電子機器やネット利用についても、各家庭で見直してみてください。

北海道教育委員会では「どさんこアウトメディアプロジェクト」と題して次のような取組を行っています。

＜道教委HPより抜粋＞

～全ての子どもたちに、ネット利用も含めた望ましい生活習慣の定着を～

『どさんこアウトメディアプロジェクト』
電子メディアへの接触時間を見直そう

「ノーゲームデー」は、電子メディアとの過度な接触時間を見直すなど、子どものネット利用も含めた望ましい生活習慣の定着を目指した取組です。第1・第3日曜日の月2回は、スマートフォン等を使ったゲームなどから離れて、「家族の団らん」を大切にしたり、「体験活動」や「読書活動」などに親しんだりすることを 道民に呼びかけることを趣旨としています。

この「ノーゲームデー」をきっかけとして、望ましいネット利用に向け、各家庭や地域におけるルールづくり等が促進されるよう、各地域における体験活動や読書活動の推進を働きかけていきます。

◆「ノーゲームデー」は、子どもの電子メディアとの長時間の接触を見直すための取組です。

「ゲーム」には、家族や仲間と一緒に楽しむことのできるボードゲームなど、様々なタイプのものがあり、「ゲームは良くない」、「ゲームを排除しよう」などの呼びかけをするものではありません。

収穫&畑じまいをしました



西町親交会の方々と共同作業



- 1(水) 児童会③
フッ化物洗口
- 3(金) **文化の日**
- 7(火) こころの授業
- 9(木) 科学センター授業(5年、午前)
- 13(月) チャレンジタイム⑤、
風邪予防学習習慣(～17)
- 15(水) 児童会④
4-1給食試食会
フッ化物洗口
- 16(木) 第2回学校運営協議会(18:00～)
(コミュニティスクール)
- 20(月) チャレンジタイム⑥
- 21(火) 5年 台湾との交流
- 22(水) フッ化物洗口
3-1(給食試食会、親子レク)
- 23(木) **勤労感謝の日**
- 24(金) こころの授業(3、4年)
- 27(月) 11期集金日
チャレンジタイム⑦
第4回生活リズム(～12/1)
- 29(水) 児童会
フッ化物洗口⑤
- 30(木) 学校評価保護者アンケートメール配信



苫小牧市では親子読書を推奨しています。

美術博物館↓ **4年生校外学習**



ウポポイ ↓



↓ **5・6年こころの授業**



全校絵画展

ご観覧いただき、ありがとうございました。

